



BDサプライヤに期待 される行動



Helping all people
live healthy lives

BDコアバリュー

BDの目的は「*Helping all people live healthy lives* (あらゆる人々の健康な暮らしを応援します)」です。当社の社風は、当社のコアバリューに導かれて形成されます：

- お互いを尊重します
- 正しいと信じることを行います
- 常に向上の道を模索します
- 個人の責任を全うします

BD社員は、サプライヤとの対応を含め、あらゆる業務においてこれらのバリューに従うことが期待されています。

BDでは、「**3つの重要事項**」－ 強靱な**経済的パフォーマンス**の達成、**環境保護**の促進、**社会的責任**の遂行－ のバランスをとることが大事であると信じています。

BDは、この文書に記載されている当社の期待に沿うサプライヤとの関係を築きたいと考えています。改善が必要と思われる期待事項がある場合は、サプライヤ各社と協力し合っ
て、適合するためのアクションプランを設定します。

これらの期待事項についてやりとりを行っても、BDはいかなる第三者にも、いかなる権利、救済、義務をも与えるものではありません。



目次

社会的責任	1.0
児童労働	1.1
強制労働	1.2
職場	1.3
均等機会	1.4
虐待行為	1.5
勤務時間と報酬	1.6
健康と安全	1.7
環境保護	2.0
規制コンプライアンス	2.1
排気・排出	2.2
環境保全	2.3
規制物質	2.4
Reduce / Reuse / Recycle (削減 / 再使用 / リサイクル).....	2.5
交通・物流	2.6
ライフサイクルの分析	2.7
倫理的業務規範	3.0
公平な対応	3.1
利害の衝突	3.2
反汚職.....	3.3
サプライヤ対応	3.4
適用法へのコンプライアンス.....	3.5
機密保持	3.6
動物福祉	3.7
ガバナンス	4.0
サブサプライヤ	4.1
文書	4.2
管理システム.....	4.3
評価	4.4

1.0 社会的責任

1.1 児童労働

従業員はすべて、最低就労年齢に達していなければならず、ただし地域の法律にかかわらず14歳未満であってはなりません。健康および安全面で危険な条件にさらされる従業員は18歳以上でなければならず、適切な個人保護装備を使用しなければなりません。

1.2 強制労働

従業員はすべて、地域の法律で求められている事前通知に準拠している限り、自らの自由意思でその企業の雇用に参加および辞職をすることができます。サプライヤは、奴隷労働、契約／債務労働、強制労働、又は営利企業のための刑務所労働を含む自由意思に基づかない労働を一切利用せず、労働条件として供託金の要求又は身分証明書もしくは労働許可証の差し押さえを行わないものとします。

1.3 職場

サプライヤは、全従業員に安全で健康的な職場環境へのアクセスを提供するものとし、これには清潔な洗面所、安全な飲料水、食品保管のための衛生的設備、適切な非常口などが含まれますが、これらに限定されません。サプライヤは、職場における物理的・化学的・生物学的な危険に対処する従業員健康安全プログラムを有していることが期待されます。

1.4 均等機会

サプライヤは、人種、宗教、年齢、性別、出身国、祖先、障害、従軍経験、又はその他の適用法に基づき保護されている状況について関わりなく、すべての応募者および従業員に平等な機会を提供するものとします。

1.5 虐待行為

従業員は、体罰、精神的強制、肉体的接触、性的強制、暴言、又は、脅迫的、罵倒的、若しくは搾取的なジェスチャーや言語、画像の使用の対象とされることがあってはなりません。

1.6 勤務時間と報酬

労働時間は適用される法律および基準に従うものとします。時間外労働は、公平に実施され、適切に報酬を受け、地域の法律に従うものとします。すべての報酬および手当は、法律および業界の最低基準に適合して明確に規定されていなければなりません。適用法によって許可される範囲を除き、懲戒処分として報酬を減額することはできません。

1.7 健康と安全

サプライヤは、安全で健康的な職場を提供するものとします。サプライヤは、事故の防止および報告、緊急時の対策および対応を含む、正式な健康安全プログラムを実施するよう最善の努力を尽くすものとします。



2.0 環境保護

2.1 規制コンプライアンス

サプライヤは、事業を行う地域の、国および自治体の環境関連規制すべてに準拠するものとします。

2.2 排気・排出

サプライヤは、地域の規制に従い、環境に排出される排水および排気を測定および報告するものとします。サプライヤは、これらの排出を削減する手段を求め、努力するものとします。

2.3 環境保全

サプライヤは、エネルギー、水、およびその他の再生不能天然資源の消費を削減するよう、積極的に努めるものとします。



2.4 規制物質

サプライヤは、その製品が使用される地域の行政や管轄当局によって定められ、危険、毒性、又は発癌性であると見なされる、製品および製品部品に含まれるすべての化学物質を、BDに対して明らかにし開示するよう開発された適切なシステムを導入するものとします。これらの規制には次のものが含まれ、これら以外にもある可能性があります：

- 電気・電子機器廃棄物 (WEEE) – 廃棄物を削減しリサイクルのための解体を促進するよう、電気部品を設計すること。
- 化学物質の登録、評価、認可、制限 (REACH) – 所定の体積を超える場合や、高懸念物質 (SVHC) を含む化学薬品、物質、中間体は、EU内で製造する場合やEU市場に置かれる場合には登録が必要。
- 有害物質規制 (RoHS) – 電気製品に含まれる有害物質。
- BDが特に関心を寄せる物質には次のものが含まれますが、これら以外にもある可能性があります：発癌物質、BFR (臭素系難燃剤)、フタル酸エステル、重金属、残留性の生体蓄積性および有毒物質。

2.5 Reduce/Reuse / Recycle (削減 / 再使用 / リサイクル)

サプライヤは、製造操業において、物質の使用量の削減、再使用、リサイクルに努めるものとします。リサイクルプロセスには閉ループシステムを採用し、材料又は製品を最大限活用できるように努めるものとします。有害廃棄物は、地域の規制に準拠して、適切に取扱い、保管し、廃棄するものとします。

2.6 交通・物流

サプライヤは輸送方法を最適化し、環境フットプリントを最小化するものとします。これには輸送手段および距離だけでなく包装材の種類および量についても考慮することが含まれます。

2.7 ライフサイクルの分析

サプライヤは、自社の製品、プロセスおよび／又はサービスに対するライフサイクルの分析を用いたアプローチを通して、自社の製品および業務の環境パフォーマンスを最適化することに努めるものとします。

3.0 倫理的業務規範

3.1 公平な対応

BDは、倫理的業務規範に従い、サプライヤに公平に対応するよう努めます。我々はサプライヤにも、BDに対して公平に対応するよう期待します。

3.2 利害の衝突

BDの社員および直属の家族は、その利害の衝突の可能性を開示して対処が行われない限り、BDサプライヤのために働くことはできません。

3.3 反汚職

BDでは、賄賂やキックバックの授受、又はそのような印象や疑いを生じさせる取引を禁止しています。BDはサプライヤに対しても同様のことを期待します。

3.4 サプライヤ対応

BDは、品質、性能、その製品やサービスの適合性、並びに価格だけを基準に購入を行います。BDは、サプライヤからの高価な贈り物や饗応は受けません。

3.5 適用法へのコンプライアンス

BDはサプライヤに対し、国境を越えた商品、サービス、ソフトウェア、テクノロジーの移転に影響する、適用されるすべての国際貿易法規制（経済制裁、輸出制限、反ボイコット規制を含む）、適用されるすべてのヘルスケア法規制、および適用されるすべての反汚職法規制を含みこれらに限定されない、あらゆる適用法に完全に準拠することを期待します。サプライヤは、米国連邦ヘルスケアプログラム、米国連邦調達プログラム又は非調達プログラムへの参加に不適格であってはならず、また米国一般調達局の「連邦プログラムから除外される関係者リスト」(epls.arnet.gov) およびUSHHS/OIGの「除外される個人/団体リスト」(www.hhs.gov/oig) に掲載されてはなりません。

3.6 機密保持

サプライヤは、BDの機密および知的財産情報を保護し、BD、従業員、顧客、患者のプライバシー権が確実に保護されるようにするものとします。

3.7 動物福祉

サプライヤは、動物が人道的に扱われるよう努めるものとします。動物試験は、動物の代用、使用動物の数の削減、苦痛を最小限に抑えるための手順の改良について検討を行った後、実施するものとします。科学的に有効であり、規制に準拠している場合は、代替の試験手段を使用するものとします。



「当社のサプライチェーン全体での健全な社会的・環境的プロセスは、当社の価値に合致し、あらゆる人々の健康な暮らしを応援するための鍵となります」

Glenn Barbi、バイスプレジデント、グローバルサステナビリティオフィス

4.0 ガバナンス

4.1 サブサプライヤ

サプライヤは、それぞれの擁するサプライヤがこの文書に記載されている期待を確実に満たすよう努めるものとします。

4.2 文書

サプライヤは、これらの期待に順応し、適用される法規制に準拠することを示すために、必要な文書を保持するものとしますこの文書はBDからの要求があった場合にはいつでも提供できる状態にあるものとします。

4.3 管理システム

サプライヤは、これらの期待に応えるための適切なレベルの知識、技能、能力を確保するトレーニングプログラムを有するものとします。

4.4 評価

サプライヤは、自社又は自社のサプライヤがこれらの期待に準拠できない場合にはただちにBDに通知するものとします。サプライヤは、この文書に記載された期待が確実に遂行されるよう、BD又は第三者 (BDおよびサプライヤによって共同承認された者) によって実施される監査、又は調査やアンケートを承認するものとします。これらの期待に準拠できなかった場合は、BDとそのサプライヤとの間の業務関係が変更されることがあります。上記にもかかわらず、BDはこれらの期待に対するサプライヤのコンプライアンスを監査又は評価する義務や責任は負わず、サプライヤの行動又は不作為についても一切責任を負いません。



BDサプライヤに期待される行動

リソース

- BD Business Conduct and Compliance Guide (BD業務実施・法規準拠ガイド)
- BD Citizenship Report (BD 企業市民活動レポート)
- BD Corporate Safety and Environmental Policy (BD安全性・環境方針)
- Pharmaceutical Industry principles for Responsible Supply Chain Management (責任あるサプライチェーン管理のための製薬業界方針)
- Social Accountability International SA8000 (国際的な社会的責任SA8000)

継続的改善

BDはたゆまぬ改善に努めています。BDでは、世界中の製造操業にシックスシグマおよびリーン手法を適用し、偏差を減らし、無駄を排除しています。BDはサプライヤに対し、各社施設でのリーンおよびシックスシグマプロジェクトで当社と共に作業するよう奨励しています。

「企業の社会的責任は、BDの調達・サプライヤ管理プロセスに組み込まれています」

Chris Shanahan、グローバル調達担当バイスプレジデント

これらの期待に関する詳しい情報やガイダンスについては、BDのサステナビリティ機構 sustainability_office@bd.comにご連絡ください。

これらの期待に合致しない行為を報告したい場合は、BDの機密厳守の倫理ヘルプライン (米国800-821-5452)にご連絡ください。

米国外:

1. AT&Tフリーダイヤル国際電話ガイド (<http://www.business.att.com/bt/tollfree.jsp>) をご覧ください。
2. ドロップダウンメニューで国を選びます。
3. お使いの電話で、該当のAT&T直通アクセス番号をダイヤルします。英語での音声プロンプト、又はAT&Tオペレーターが、通話先のフリーダイヤル番号を入力するよう促します。
4. BDヘルプライン番号： 800-821-5452 (この番号は最初の1をダイヤルしません) を入力します。
5. 英語のヘルプラインオペレーターに接続されます (この時点で、通訳が必要な場合はその旨を伝え、どの言語が必要かを伝えてください)。



1 Becton Drive
Franklin Lakes, NJ 07417
www.bd.com